退任支部長からのメッセージ

夏の支部懇談会をもって退任された支部長より、メッセージをいただきました。

人との出会い、繋がりが宝物

1年次に初参加の支部懇談会、昼食会の席で支部役員をお引き受けすることとなり、早いもので3年が経ちました。まさか最後に支部長という大役が私に回ってくるとは想像もしていませんでした。

北海道で最大の会員数を擁する札幌支部の長は、私には荷が重いのでは、と危惧しておりましたが、周りの役員や前支部長に支えられ何とかやってきました。

毎年の支部懇談会時、大学の教職員との打ち合わせや当日の懇談会の中で貴重なお話を伺えたこと、また、今年初めて北海道連合校友会札幌支部の総会・懇親会に出席させていただき、あらためて「オール専修」の力強い結束力を肌で感じる事ができたこと、どれもが大変有意義な機会でありました。役員

H28 札幌支部長 舘道芳博

↓支部懇談会にて

として関わったことにより得られた見聞、新たな出会いに感謝しつつ、これまで支えてくださった支部役員・会員の皆様、大学、育友会本部、校友会札幌支部の皆様方に厚く御礼申し上げます。

退任のご挨拶

「とっても有意義な会でした。」支部懇談会が終わり、1年生のご父兄の方に声をかけていただきました。その瞬間は、色々あった苦労も吹き飛ばす思いでした。ただ冷静になると、有意義な会になったのは大学のサポート、支部懇談会で講演して下さった出岡先生、堀野さん、宮下さんの尽力によるものであり、私の手柄ではありません。さらに出席いただけなかったご父母に対しては、私のプレゼン力が足りなかったために参加の機会を失わせてしまったと

H28 愛知(豊橋)支部長 林 本

いう後悔の念も出てきます。このように、振り返ると至らなかつたことばかり思い出されますが、皆さんの助けに支えられた幸せな支部長であったと感謝しております。ありがとうございました。

三重支部懇談会に感謝して

末娘の部活の大会や高校見学会と日程が重なり、支部懇談会に初めて参加したのは長女が大学3年生の夏でした。

専大ポロシャツを着て受付をされた当時の支部長夫妻のフレンドリーな姿に、「懇談会」という響きに気圧されていた気持ちがスッと楽になり、さらに校友会の皆様の「オール専修」への熱い思いや人生訓を伺い、懇談に始まり、親世代に向けても、プラス思考の生き方への心の稽古を学ぶという思わぬ収穫の一日となりました。

H28 三重支部長 島田真理子

縁あって三重支部長を拝任してあっという間の一年。私の役目は、体育会系パワー溢れる前支部長から、革新的発想力の次世代支部長への中継ぎと位置づけ、和やかな会の進行と運営を目指しました。願わくば、会のさらなる発展と繁栄を、と祈りつつ、退任の挨拶とさせていただきます。